



# 智中だより

令和4年度3月号  
名寄市立  
智恵文中学校  
Tel.9-3010  
智恵文中学校→  
ホームページ→



## 自分を表現する力を高めるために

校長 鎌田 昌記

3年生は公立高校入試を目前に控える時期となりました。授業での真剣なまなざしや、放課後に時間を惜しんで学習に取り組む姿を見ると「頑張っ」とエールを送らずにはいられません。試験当日は自信をもって臨み、希望する進路実現への扉を開いてほしいと願っています。

入試といえば、北海道の公立高校の推薦入試制度が今年度から「自己推薦」の形式へと変わりました。昨年までは校長の推薦が必要でしたが、それがなくなり「志望先の高校が求める要件を自分は満たしている」と自分で判断できれば自己推薦で出願できるようになったのです。自己推薦制度は、大学入試では既に取り入れられていますし、就職の際の面接試験は自分で自分を売り込む、まさに自己推薦形式なわけですから、高校入試での導入は、時代の潮流に乗ったものであると言えるでしょう。

ところで、自己推薦は言い換えれば自分を表現する場と言えます。推薦入試に限らず、「自分を表現する力」を身に付けることは誰にとっても大切なことです。過日実施した智恵文小学校と智恵文中学校の教員による小中一貫教育の話合いの中でも、智恵文の子供たちに育みたい能力の一つとして「自分の思いや意見を表現し相手に伝える力」が挙げられていました。

自分を表現するには、自分自身をよく知る必要があります。そのためには、日頃から自分を見つめ、改善点ばかりではなく自分自身の良さに気付くとともに、より良い生き方を目指して自分を磨こうとすることが大切です。また、多くの言葉や表現の仕方を学び、それを自分のものにする 것도大切です。

こうしたことは、一朝一夕で身に付くものではなく、様々な体験や人との対話、そして読書等の積み重ねによる所が大きいと思います。経験や対話を通して考えることで、自分の良さや強みに気付いたり、また、多くの文章に触れたりすることで表現力は身に付いていくのです。また、それらは学校だけでできるものではありません。対話の場をご家庭でも意識して設定するとともに、本や新聞など文字に触れる機会を意図的に与えることが有効です。また、対話の際には子どもの良さを認め励ます言葉掛けが重要です。自分の良さに気付くことができれば自己肯定感が増し、自信をもって自分を表現できるようになるからです。

のびのびと自分を表現できる子どもの育成に向け、ご家庭と連携できればと願っています。新年度の新たな飛躍に向けたお子様への励ましのお声掛けをよろしくお願いいたします。



～凍てつく智恵文中の朝～  
春が待ち遠しい頃となりました

## スキー教室

2月2日(木)、8日(水)ピヤシリスキー場でスキー教室を実施しました。両日とも気温が低い中で行われましたが、生徒たちはそんなことにはお構いなしで、最高の雪質を大いに楽しみました。

今年も山田典幸さんを講師としてお招きしました。山田さんの丁寧な指導を受け、生徒たちはめきめき上達しました。



【山田さんと一緒に】

## 2年 救命講習

2月9日(木)に新型コロナウイルス感染防止対策の関係で延期されていた救命講習を実施しました。

自発呼吸があるか確認する方法や適切な胸骨圧迫の方法、いざというときのAED(自動体外式除細動器)の使用法について、体験を通して学ぶことができました。



## 6年生一日登校 入学説明会

2月3日(金)に3回目となる6年生の一日登校と入学説明会を実施しました。

一日登校では、すべての授業を中学校の教員が担当しました。1校時から国語、社会、音楽、技術と4連続で学習しました。給食で充電した後は、中学生と一緒に昼休みを過ごしました。

全力でたっぷり遊んだ後は、美術の授業です。三原色の色水を使って色相環をつくる学習に取り組みました。

そのころ保護者の皆様には、体育館で入学説明会に参加していただきました。

説明会後は、授業参観と制服の採寸等を行いました。



## 3月の行事予定

日(曜)	行 事 等
1日(水)	朝会 安全点検
2日(木)	公立高校入試①
3日(金)	公立高校入試② 1・2年カーリング授業
8日(水)	A L T
9日(木)	同窓会入会式、3年生を送る会
10日(金)	第76回卒業証書授与式
13日(月)	清掃週間(～23日)
14日(火)	公立高校入試追検査
15日(水)	A L T
17日(金)	公立高校合格発表 やまゆり 智恵文小卒業式
22日(水)	A L T
24日(金)	修了式・離任式